

## 算数

## 答えの見当をつけよう

だいたい の 数で 計算して、まちがいに 気づく

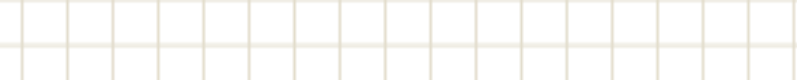
式と 答えを 書きましょう。わからない ときは、QRコードで 動画の 場面を 見よう。

- ①  $498 + 2996$  の答えの見当は、「およそ 3500」「およそ 8000」「およそ 100」のどれですか。



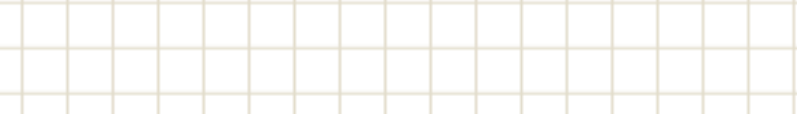
動画で見る  
場面 2  
「およそでみる」

- ②  $389 + 4897$  の答えが  $8787$  になったとき、まちがいに気づくには、どうすればよいですか。



動画で見る  
場面 3  
「見当とくらべる」

- ③  $19 \times 6$  の答えは、120 より大きくなりますか、小さくなりますか。



動画で見る  
場面 5  
「かけ算でも」

## 答えの見当をつけよう

だいたいの数で計算して、まちがいに気づく

- ①  $498 + 2996$  の答えの見当は、「およそ 3500」「およそ 8000」「およそ 100」のどれですか。

**ヒント** 498 は 500 に ちかく、2996 は 3000 に ちかい 数です。

**答え** 「およそ 3500」です。498 を およそ 500、2996 を およそ 3000 とみると、 $500 + 3000 = 3500$  です。計算すると 3494 で、見当と ちかい数になります。

- ②  $389 + 4897$  の答えが 8787 になったとき、まちがいに気づくには、どうすればよいですか。

**ヒント** 見当と、筆算の答えをくらべてみましょう。

**答え** 389 を およそ 400、4897 を およそ 5000 とみて、見当の 5400 をつけます。5400 と 8787 は 大きく ちがうので、まちがいに 気づけます。正しい答えは 5286 です。

- ③  $19 \times 6$  の答えは、120 より 大きくなりますか、小さくなりますか。

**ヒント** 19 を およそ 20 とみると、 $20 \times 6 = 120$  です。

**答え** 小さくなります。19 は 20 より 小さいからです。計算すると 114 です。